

人吉別院に支援の輪

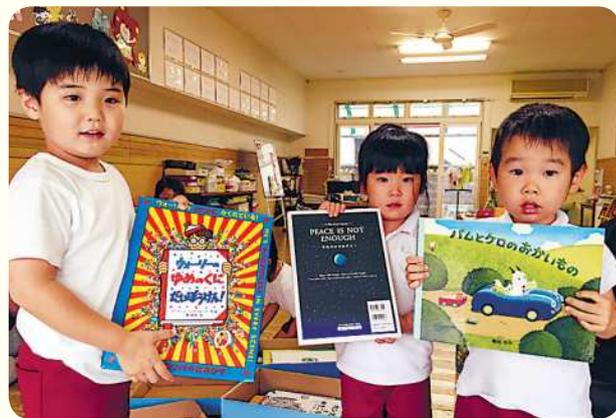
「絵本で元気になって」

崇徳高 園児に2000冊寄贈

「被災した子どもたちに笑顔になってもらいたい」と、人吉別院の人吉中央幼稚園にこのほど、宗門校の崇徳高校（広島市西区）から段ボール30箱分の絵本やおもちゃが届けられた。

崇徳OBで同別院職員の木村淳信さん(28)を通じて、幼稚園が浸水して絵本や遊具が使えなくなったことを知った同校のインターアクト部と生徒会が、校内放送や保護者へのメールで絵本などの提供を呼びかけ、絵本2000冊やブロック、ぬいぐるみなどが寄せられた。広島別院の職員が7月中旬に2回に分けて人吉まで届けた。

同園は7月13日に保育を再開。絵本やおもちゃを



手にした園児たちの顔に笑顔が広がった(写真)。田中麻美子副園長は「災害直後は子どもたちの表情もこわばっていたが、たくさんの絵本やおもちゃに囲まれ、元気を取り戻しつつある。ありがたい」と話している。